

## 第12回行政改革推進委員会（会議メモ）

### 出席者

#### 【委員】

- ・熊崎 徹三（下呂） ・松山 則樹（萩原） ・野口 博二（萩原） ・大前 保彦（馬瀬）
- ・石原 郁夫（小坂） ・河尻 和憲（金山） ・松嶋千恵美（下呂） ・千田 文重（金山）
- ・今井 實郎（萩原）

欠席： 中島 洋三（下呂） ・早子 雅司（小坂） ・田口 洋子（下呂）

#### 【執行部】

- ・総務部長 田口孝志、財政課長 兼山太衛

#### 【事務局】

- ・行政改革推進室長：池戸昇、主任主査 野村 穰

### 会議メモ

#### 1、開会あいさつ（会長）

議会について、行政改革推進委員会の意見を求められている。

#### 2、総務部長あいさつ

みなさまからの答申をいただき、鋭意行政改革に取り組んでおります。本日は財政についてご説明をいたしますので、皆様のご意見を伺いたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

#### 3、協議事項

##### （1）行政改革推進本部の取組み状況の報告

行政改革推進に関する進捗状況について 主な内容を時系列で報告（野村）

分科会の取組みについて 施設管理分科会、意識向上分科会について説明（室長）

サービス向上委員会について 資料に基づき説明（室長）

Q施設管理分科会の指定管理者制度に対する取組みはスケジュール表ができているが、他の分科会はどうか？

A指定管理者制度については既に施行され、平成18年度までに法的な対応が迫られており、スケジュール表を作成した。他の業務については、今年度に策定する行政改革実施計画にまとめる予定である。その中で、急ぐもの、すぐできるものから順番に取り組み結果を出すつもりである。

Q指定管理者制度により民間に任せるといふが、全てそれで良いのか？コスト計算はしたのか？

A各担当課に調査を依頼し、その結果を見て民間委託するか直営にするか判断します。

##### （2）今後の地方財政改革について

谷垣財務大臣による『今後の地方財政改革について』により説明。（室長）

##### （3）下呂市財政状況について

兼山太衛財政課長から資料に基づき説明

Q目的税である入湯税の用途はどうなっているのか？

A観光振興、環境整備、消防施設整備などに使用されています。

Q財政分科会の進捗状況について

A市の収入確保を目的に、使用料や減免制度の見直しを行いました。

Q退職金制度において退職時1号級の昇給をやっているが、退職金の %増しというようなことで、もっと効果的な定員削減はできないのか。

A下呂市は、退職手当組合に加入しており、その制度のもとでしか退職金の支払いはできません。ご提案のようにしたいが、過去に退職金の二重払いである等の批判を浴びた団体があつた。

会長：予算書等は財政課で貸し出しをしているので、借りて勉強すると良いです。

次回 7月27日（水）

- ・財政状況の説明に対する質疑
- ・市議会について